

萩の湯だより3月号

NO. 104

発行日 令和8年3月01日

作成者 長沼 雄三



住所 東京都台東区根岸2-13-13
JR 山手線鶯谷駅徒歩3分 JR 日暮里駅徒歩8分
電話 03-3872-7669
HP アドレス <http://haginoyu.jp/>
営業時間 朝湯 6:00~9:00 (最終受付 8:30)
11:00~深夜 1:00 (最終受付 0:30)

料金 大人550円 小学生200円 幼児100円
サウナ プラス350円 (土日祝450円)
***3月15日は特定日のためサウナはプラス600円**
タオルセット 100円

定休日 第3火曜日 (祝日の場合翌日水曜)

高齢者ふれあい入浴券と台東区入浴券は今月末までです。

台東区発行の令和7年度・高齢者ふれあい入浴券と台東区入浴券は有効期限が今月末までとなっております。有効期限の切れた券は使用できません。

3月6日(金) 食事処「こもれび」17時閉店

3月6日(金)は食事処「こもれび」貸し切り営業のため誠に勝手ながら17時にて閉店させていただきます。

3月15日は台東区お客様感謝デー

台東区お客様感謝デーは3月15日です。萩の湯では中学生以上のお客様先着2,200名に記念タオルを配布予定です。当日は台東区の銭湯全体で生緑茶湯を開催します。



*オーナーのコラム

3月6日から始まるWBC。今回も大谷をはじめ鈴木誠也、山本由伸などメジャー組が出場ということで地上波での放送はないものの盛り上がること間違いないでしょう。WBCの歴史は遡ることちょうど20年前の2006年にスタートしました。それ以前にも日本代表が戦う舞台としてオリンピックがありました。2004年のアテネ五輪では日本プロ野球のフルメンバーを揃えましたが、イチロー、松井、野茂といったメジャー組は参戦せず、「本当の日本代表」とは言い切れない顔ぶれだったように思います。それよりも前に日本代表と言えるチームはあったのか。私の中で思い浮かぶのは日米野球のメンバーです。1980年代から90年代にかけて2年に一度のペースで来日していたメジャーリーグ選抜チーム。メジャーの圧倒的なパワーに日本チームは苦しみながらも、当時のプロ野球を代表するスター選手たちが顔を揃えていました。特に思い出に残っているのが1990年の日米野球。メジャー選抜は投手ではランディジョンソン、当時4年連続20勝以上のデーブスチュアート、打者ではグリフィー親子にボンズ、フィルダーなどそうそうたるメンバーが来日、これは観戦に行くしかないと中学の友人たちと第3戦のチケットを手に入れ、当日を心待ちにしていました。予想に反して日本チームが攻守で活躍し2連勝、迎えた第3戦西武球場、しかし前日私たちは崩れ落ちます。↑

薬湯の予定

3月

| | | | | | |
|----|---|--------|----|---|-----------|
| 1 | 日 | ルイボスティ | 16 | 月 | 菜の花 |
| 2 | 月 | パインアメ | 17 | 火 | 定休日 |
| 3 | 火 | オフコーラ | 18 | 水 | ラベンダーカミツレ |
| 4 | 水 | 温感EX | 19 | 木 | 生姜エキス |
| 5 | 木 | スマレ | 20 | 金 | スマレ |
| 6 | 金 | 紅茶葉 | 21 | 土 | パインアメ |
| 7 | 土 | 実宝湯 | 22 | 日 | 桜の香 |
| 8 | 日 | 菜の花 | 23 | 月 | オフコーラ |
| 9 | 月 | 玉露カテキン | 24 | 火 | 温感EX |
| 10 | 火 | 万田酵素 | 25 | 水 | 実宝湯 |
| 11 | 水 | スマレ | 26 | 木 | 玉露カテキン |
| 12 | 木 | イヨシコーラ | 27 | 金 | ブルーベリー |
| 13 | 金 | マイルルピン | 28 | 土 | 万田酵素 |
| 14 | 土 | コーヒー豆 | 29 | 日 | イヨシコーラ |
| 15 | 日 | 生緑茶 | 30 | 月 | マイルルピン |
| | | | 31 | 火 | 桜の香 |

*上記は実宝湯・生緑茶・ルイボスティ・コーヒー豆・紅茶葉を除き全て入浴剤を使用します。

露天風呂 20日硫黄泉

↓翌日の天気予報は大雨。わずかな望みを抱いて当日を迎えましたが、予報は覆らず中止・順延となりました。日米野球は全日程がデーゲーム。順延となった月曜日に学校を休むわけにはいかず、無念の登校。スチュワートが投げ、野茂を含む日本投手陣が苦しみながらもメジャー打線を抑え、3連勝を飾ったことを知ったのは帰宅後でした。払い戻しのできないチケットだけが寂しくて手元に残り、記念にずっと取っておいたのですがいつの間にかなくなってしまいました。さて当時の夢のオーダーはどのようなものだったのでしょうか？過去の資料を参考に組みました。
1番(二) 辻発彦(西武) 2番(右) 平野謙(西武)
3番(中) 秋山幸二(西武) 4番(一) 落合博満(中日)
5番(三) 清原和博(西武) 6番(指) 石嶺和彦(オリックス)
7番(遊) 池山隆寛(ヤクルト) 8番(左) 佐々木誠(ダイエー)
9番(捕) 伊藤勤(西武) 代打 藤井康雄(オリックス)
先発 野茂英雄(近鉄) 斎藤雅樹(巨人) 渡辺久信(西武)
桑田真澄(巨人) 星野伸之(オリックス) 中継 大野豊(広島)
潮崎哲也(西武) 抑え 与田剛(中日) 吉井理人(近鉄)
西武黄金期なので西武に偏りますね。やはり4番は落合。投手陣は左投、中継ぎ抑えが少ないのが時代を感じます。